

校章



日立市立日立特別支援学校



所在地 日立市鮎川町3丁目11番2号
電話 0294-36-0530
URL <https://www.city.hitachi.lg.jp/shien/>
E-Mail 700101@sch.ibk.ed.jp
創立 昭和43年4月1日
課程 全日制
教職員数 26人(全校85人)
生徒数 54名(全校140人)

学科名	1年		2年		3年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
普通科	10	7	14	12	8	3	32	22

自立と社会参加、元気に助け合い、 たくましく生きていく力を

日立特別支援学校は、昭和43年に県内で唯一の市立養護学校として設立され、就労のための技術の習得を目指し、まず高等部が設置されました。その後小学部、中学部も続いて設置されました。

本校の校章デザインは、校舎の北側にある銀杏並木を素材としています。その銀杏の葉を手のひらにたとえ、それぞれが「手をつなぐ」様子を表しています。

3枚の銀杏の葉は、以下の本校創立時の教育目標を意義づけたものでもあります。

- (1) 健全な心身の発育を図る
- (2) 社会性を養う
- (3) 勤労精神を養う

高等部の学習

基本的な生活能力や自立的な生活習慣を養うとともに、進んで社会参加できる力をつけます。そのために、一人一人の適性や将来の夢に合わせて、より実践的な社会体験や職業体験を行っています。



地域で生活する力をつけるために

本校高等部は市立の特別支援学校の良さを生かし、学校と地域社会をつなぐパイプ役として次のことを目指しています。

- (1) 一人一人の教育的ニーズに応じた適切な指導を行う。
- (2) 自己の能力や可能性を伸ばし、自立と社会参加を目指す。
- (3) 心豊かにたくましく生きる力を養う。

卒業後の生活を見すえ、いろいろな人と一緒に仕事をしたり生活したりできるよう、作業学習を中心としたカリキュラムを組んでいます。また、働く意欲や態度・マナーの向上を目指して、現場実習や校内実習を取り入れたりしています。

交流活動としては、市ALTとの英語の交流や体育的・文化的な交流を積極的に行っています。生徒が地域で生活する力が身に付けられるよう、地域のいろいろな公共施設や店などを利用し、経験を広げています。

部活動は、陸上・サッカー部とエンジョイスports(ダンス)部があり、毎週金曜日に多くの生徒が元気に活動しています。障害者の大会だけでなく、地域のロードレースや駅伝大会、各種イベントにも積極的に参加するなど活躍の場を広げています。



進路状況 (令和2年度)

一般就労先 サービス業, 卸売関係
 福祉就労先 就労継続支援施設, 就労移行支援施設
 生活介護施設

夢をはぐくみ 社会参加を目指して

より実践的な社会体験や職業体験を



おもな行事 (令和3年度)

4月	入学式 始業式
5月	創立記念日 スマイル会(同窓会) 宿泊学習(1・2年) 磐梯方面(2泊3日)
6月	特体連体育大会 現場実習(2・3年) 校内実習(1年)
7月	茨城県障害者技能大会
8月	
9月	校外学習(1年) 校外学習(2年)
10月	現場実習(2・3年) 校内実習(1年) いちよう祭
11月	スマイル会(同窓会) 特体連スポーツ競技会
12月	修学旅行 沖縄方面(3泊4日) ニコカーニバル
1月	現場実習(1、2年)
2月	校外学習(3年)
3月	卒業式 修了式

制服

男子	濃緑ブレザー, 濃緑系チェックスラックス 白Yシャツ又はポロシャツ 〈夏〉濃緑系チェックスラックス, 白Yシャツ又はポロシャツ
女子	濃緑ブレザー, 濃緑系チェックプリーツスカート 白ブラウス又はポロシャツ 〈夏〉濃緑系チェックプリーツスカート, 白ブラウス又はポロシャツ

